

## 学内グラント 報告書

## 平成21-22年度 学内グラント終了後報告書

## 食道ESD後の狭窄予防を目的とした新規生体内分解性ステントの開発

研究代表者 野中 康一 (国際医療センター 消化器内科)

研究分担者 宮澤 光男<sup>1)</sup>, 小山 勇<sup>1)</sup>, 喜多 宏人<sup>2)</sup>, 合川 公康<sup>1)</sup>

## 研究成果リスト

## 学会発表

- 1) 野中康一, 伴慎一, 喜多宏人. 食道全周性ESD後狭窄の病理学的解析と狭窄予防, 第10回ESD/EMR研究会, 平成22年7月, 東京
- 2) 野中康一, 宮澤光男, 伴慎一, 合川公康, 佐々木裕, 喜多宏人, 小山勇. 食道癌に対するESD適応拡大の可能性(全周性病変ESD後狭窄の病理学的解析に基づく狭窄予防)と新しい穿孔時の対策, 第80回日本消化器内視鏡学会総会, 平成22年10月, 横浜
- 3) 合川公康, 宮澤光男, 岡田克也, 利光靖子,

1) 国際医療センター 消化器外科

2) 国際医療センター 消化器内科

- 岡本光順, 野中康一, 喜多宏人, 伴慎一, 小山勇. 食道ESD後狭窄における筋線維芽細胞の役割, 第52回日本平滑筋学会総会, 平成22年6月, 仙台
- 4) Aikawa M, Miyazawa M, Ueno Y, Nonaka K, Okada K, Toshimitsu Y, Okamoto K, Koyama I. Treatment of perforated esophagus with a bio-degradable polymer stent. Digestive Disease Week 2011, Chicago
  - 5) 野中康一, 宮澤光男, 合川公康, 秋元尚江, 喜多宏人, 小山勇. ESD穿孔時の対応における生体内分解性ステントによる新たな試みと狭窄予防におけるステロイド局注の解析と近未来の狭窄予防, 第97回日本消化器病学会総会, 平成23年5月, 東京 (Medical Tribune 2011.8.4 Vol.44, No.31, p13 掲載)